

女性の健康相談

定期相談 ※予約が必要

実施日 毎月19日(土日、祝日
の場合は翌日)9時～17時

随時相談

実施日 毎週月～金曜日

(ただし祝日を除く)

対象者 地域住民など

内容 平成20年12月1日より「女性の健康サポートセンター」を開設しています。

これは、女性が特有の身体的特徴を有していることなどを踏まえ、健康上の相談に対応するほか、健康の保持・増進、予防に関する情報を提供するものです。
妊娠、出産、子育てに関すること、性感染症、思春期や更年期のころやからだの変化に伴う不適応についてなど女性のライフサイクルに応じた相談に対応しています。

主管課・係 地域保健推進課
主査(子育て支援・相談)

ニオイが気になる「堆肥」の2つのエコ効果！

～皆様の食卓へおいしい農作物を届けるために～

その臭いのせいで嫌われがちな堆肥ですが、この堆肥は皆様へおいしい農作物を提供する上で欠かせないことに加え、環境保全に及ぼす2つの効果で、実は「すごくエコ」な取り組みであるということをご紹介します。

－1つ目の効果－

それは堆肥散布により土壌が肥えることで、化学肥料の使用を減少させることが可能となる「環境への負担を軽減する効果」です。さらに化学肥料の過剰使用による地下水汚染を未然に防いだり、枯渇が心配されている肥料原料の1つであるリン鉱石といった地球資源の保護等といった波及効果にも期待ができます。



－2つ目の効果－

「地域資源を循環し無駄を少なくする効果」。家畜の糞尿や食物残さ物は、そのままの状態ですと産業廃棄物として扱われてしまう厄介者ですが、これを堆肥にすることで有益な地域資源として生まれかわります。産業廃棄物が有益な地域資源に替わるのだから、その効果は絶大と言えます。

農業者の堆肥にける思い

このように良い事づくしの堆肥なのですが、農業の現場では普及が進んでいないのが現状です。なぜなら、堆肥づくりとその散布には、多くの労力、長い年月、高額な専用機械等が必要となり、その労力や費用などを考えた場合、化学肥料を購入して散布する方が農業経営にとっては効率的、かつ合理的であるからです。

こうした大変な手間と費用をかけてまで、堆肥を利用している農業者の後ろ姿には「おいしい農作物を皆様の食卓へ届けたい」、「安平町の自然環境を守りたい」といった、「命を支える食べ物への思い」や「自然への畏敬の念」を垣間見ることができます。

ニオイを軽減する工夫

また、食料自給力の向上や環境問題に対する国民の関心が高まる中で、町内の多くの農業者は「エコファーマー」という認定を受け、環境保全型農業に向けた取り組みを積極的に行っています。そのエコファーマー認定制度の1つの要件になっている堆肥の散布作業に当たっては、関係機関等の指導の下、運搬時の飛散を防ぐために低速運転したり、散布後の臭いを軽減するために速やかに耕起作業を行ったりと周辺環境に配慮した取り組みに努めています。

皆様へのお願い

刻一刻と雪どけが進むにつれ顔をのぞかせる大地は、春の到来を予感させ、その大地の目覚めは農作業シーズンの始まりを告げています。この季節になりますと堆肥の散布作業が本格化し、風向きによっては堆肥のニオイが住宅街に漂う場合などありますが、そんな時は「堆肥の2つのエコ効果」を思い出していただきながら、町民皆様の堆肥に対するご理解をより一層深めて頂ければ幸いです。

<エコファーマーとは？>

①土づくり！②化学肥料の使用を慣行の2割低減！③化学農薬の使用を慣行の3割低減！の3つに組み、環境保全型農業への技術を導入する5年間の計画を立て、知事の認定を受けた農業者のこと